

「消費生活センター」から身近な情報をお届け

消費者が「自分の意思」を伝える際のポイント

- ① 慌てて判断しない
訪問販売や電話販売などで突然の勧誘を受けた際、断り切れずに契約してしまつたという人もいます。消費者被害を未然に防ぐために「自分の意思」を伝える3つのポイントを紹介します。
- ② 要求は明確に伝える
突然勧誘を受けると慌ててしまい、つい契約をしてしまいがちです。ひと呼吸おいて本当に必要な物が冷静に考えましよう。
- ③ 事業者の説明も聞く
コミュニケーションが解決へ



の糸口になります。一方的に主張するだけでなく、事業者の説明も聞きましよう。

返金・解約の交渉は消費生活センターが行います。また、要望があれば、今回紹介した内容などを出前講座でさらに詳しく説明します。

困ったことがあったら、一人で悩まず消費生活センターや最寄りの警察に相談しましよう。

問 市民課消費生活センター ☎22-9122

平戸とオランダ - Hiradutch - vol.17

「オランダの国民的スケート大会」

オランダでは、1月の2週目に、最低気温がマイナス15度にまで下がりました。そのような寒さはちっとも快適ではありませんが、オランダ人は大喜びでした。なぜなら、氷点下の日が続くと、外で国民的スポーツのアイススケートを楽しめるからです。

オランダ北部のフリースラント州では、1908年から世界最大のスケートレース「11都市スケートマラソン」が15回開催されてきました。コースは11都市を結ぶ水路でなんと200キロもあります。最後の開催時には、プロが300人、アマチュアが1万6千人出場しました。

開催の可否は、氷の厚さと強さによって決定されます。



が、近年は地球温暖化の影響で委員会の厳しい条件を満たせず、最後の開催から24年が経っています。

しかし、「11都市フィバー」は毎年やってきます。今年も一時、開催できるのではないかと盛り上がりましたが、やはり新型コロナウイルスの影響で開催できませんでした。

前回開催された1997年の時は、私はまだ5歳だったので、いつか「11都市スケートマラソン」が開催され一緒に盛り上がりたいです。



国際交流員
ポエト ボニー
(オランダ王国出身)

問 文化交流課交流推進班 ☎22-9143

「平戸よかよか体操」オリジナルCDおよびDVDを無償貸し出し中です！



「潮の浦おとめ会」

潮の浦地区では平成30年4月から平戸よかよか体操を行う通いの場を始めました。「いつまでも乙女の心を忘れず、若々しく健康でいられるように」という思いで「潮の浦おとめ会」と名付けました。現在は、50代～80代の女性が参加していますが、男性の参加者も募集しています。

活動は体操だけでなく、カラオケや温泉にも行っています。また、年間を通して「お地藏さん祭り」、「恵比寿祭り」、「願立・願成就」などの行事に積極的に参加し、地域の皆さんに料理を振舞っています。

「みんないきいき元気に」

高齢者の通いの場訪問

VOL.55

平戸市では、高齢者がいつまでも元気でいられるために、身近な地区公民館などで健康体操「平戸よかよか体操」を毎週行う場の設置を推進しています。

このコーナーでは、各地区の「高齢者の通いの場」を毎月紹介しています。

問 長寿介護課高齢者支援班(地域包括支援センター) ☎22-91333

Interview

潮の浦おとめ会

代表
柳本 たまこ
タマ子さん
(大久保町)



平戸市よかよか体操の介護予防インストラクターから勧められ、地域の人とコミュニケーションを取ることと、健康維持のために始めました。体操後は、お茶を飲んだりお菓子を食べたりしながら時間を忘れるほど話が弾みます。

昨年は市外への日帰り旅行を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症を懸念し中止せざるを得ませんでした。終息後に参加者みんなで旅行したいと話しています。

今後も人数を増やし、いつまでも活動を続けられたらと願っています。男性の参加者も募集していますので、気軽に参加してほしいです。

活動日/毎週土曜

午後1時30分～3時

活動場所/潮の浦漁民センター

開催地区/潮の浦

代表/柳本 たま子

